

産科管理いま・むかし

はじめに
お産とは
現在の問題点
産科管理いま・むかし
まとめ

湘南鎌倉総合病院産婦人科

まとめ

- 正常分娩と異常分娩の違いの勉強
- 学問も変わっていく
- お産のもう一つの側面、人類の本能的な行動に対する理解
- 人間性のあるお産とは？

湘南鎌倉総合病院産婦人科

新生児管理いま・昔

横浜市立大学周産期センター

関 和男

出生時の鼻咽頭口腔吸引 羊水混濁のない場合 -2

● Neonatal Resuscitation Program

- 鼻や口をタオルで拭いたりバルブシリンジあるいは吸引カテーテルで吸引して、気道から分泌物を除去する。
- バルブシリンジや吸引カテーテルでの吸引は気道を閉塞することがある。ポンプや壁からの吸引器を使用するときは陰圧を100mmHgほどにしておく。
- 口を先に鼻を後に吸引する。

出生時の鼻咽頭口腔吸引 羊水混濁のない場合 -3

● AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン2000

- 時間が許せば、娩出の助産者が、肩まで娩出され胸がまだ娩出されない状態で、バルブシリンジを用いて児の鼻と口の吸引を行うべきである。健康で元気な出生直後の児は出生後の吸引は必要としない。鼻や口からの分泌物はガーゼかタオルで拭き取る。吸引が必要な場合には、バルブシリンジか吸引カテーテル(8Fまたは10F)でまず口から透明な分泌液を吸引し、次いで鼻から吸引する。

出生時の鼻咽頭口腔吸引 羊水混濁のない場合 -4

● AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン2005

- 記載なし?
- 羊水混濁がある場合にもルーテンの吸引を勧めていない

出生時の鼻咽頭口腔吸引 羊水混濁のある場合 -5

● Neonatal Resuscitation Program

- 児が呼吸抑制され、筋緊張低下しており、または心拍が100/分以下だったら、呼吸開始前に出生直後に直視下で気管吸引を行う。

出生時の鼻咽頭口腔吸引 羊水混濁のある場合 -6

● AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン2000

- 胎便で羊水が混濁している場合には、胎便による混濁程度にかかわらず、児の頭部が娩出された時点で口腔、咽頭、そして鼻を吸引する。
- 児の身体が娩出される前に鼻、口腔、後咽頭を十分に吸引すると胎便吸引症候群の発症の危険を低下させることができる。
- 羊水が胎便で汚染され、自発呼吸がないか抑制され、筋緊張が低下もしくは心拍数が100/分未満の場合には、出生後ただちに喉頭鏡で下咽頭に残っている胎便を直視下に吸引、また、気管挿管を行って吸引する。
- 羊水が胎便で汚染されていても、元気のよい児の場合には気管吸引を行っても予後は改善されずかえって合併症を併発する可能性があることがわかっている。

出生時の鼻咽頭口腔吸引 羊水混濁のある場合 -7

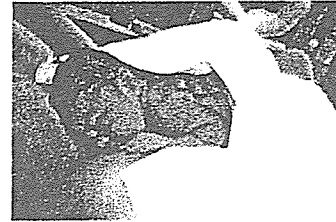
● AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン2005

- 羊水が胎便汚染されていた場合でも、ルーテンの分娩中の口咽頭あるいは鼻咽頭の吸引は推奨されない。
- 胎便汚染があっても元気な新生児には気管挿管および胎便の吸引は意味が薄い。胎便汚染があっても抑制された児の気管吸引の系統的な評価はまだなされていない。
- 胎便汚染があり元気の無い児では、器材や技術のある人が得られれば気管吸引を出生後の呼吸確立前に行うべきである。
- 胎便汚染があっても元気な児では気管吸引は必要ない。

新生児の沐浴(お風呂) -5

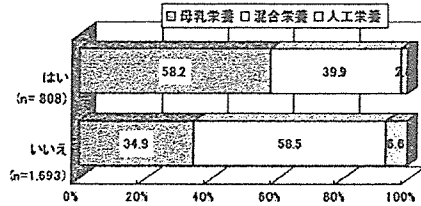
- 生後早期の沐浴(お風呂)は母子分離の機会となる。
 - 体温や細菌学的に影響が無いのなら遅らせてもよいのでは？
- カンガルーケアとそれに伴う最初の吸吮にも影響する。

カンガルーケア skin to skin contact



厚生労働省 平成17年度乳幼児栄養調査結果の概要

〈出産後30分以内に母乳を飲ませた〉



WHOの10カ条 再確認

4. お母さんを助けて、分娩後30分以内に赤ちゃんに母乳をあげられるようにしましょう。



出生後すぐに赤ちゃんをお母さんとくっつけて (skin to skin contact)、最低でも1時間いっしょにし、赤ちゃんが哺乳できることを知ってもらい、必要なら手助けしましょう。

カンガルーケア 帝王切開後



生後早期のブドウ糖補充

- 母乳育児を成功させるための10カ条
 - 6. 医学的に必要でない限り、新生児には母乳以外の栄養や水分を与えないようにしましょう。

新生児室は感染症を減らすか？

- 新生児室管理は母子接触を減らし、
- 母親の常在菌の定着を遅らせ
 - 結果としてよい腸内細菌叢の定着を遅らせる
- 新生児をケアする養護者を介して感染症の流行が起きる

→新生児室は新生児の感染症を増やしている



母乳育児と腸内細菌叢

- 産道その他に細菌が存在する
- 母乳には細菌が含まれる
- 乳房の周囲の皮膚にも細菌が存在する
- 母の母乳にはその腸内細菌叢に対する抗体分泌型IgAが含まれる

添い寝, 添い乳

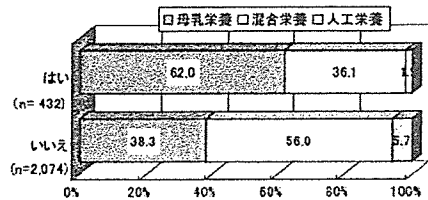


母子同室

- 母親が赤ちゃんを
 - 注視する時間が長くなる
 - 触る回数が増える
- 育児放棄の率が下がる
 - タイ、ロシアのデータ

厚生労働省 平成17年度乳幼児栄養調査結果の概要

〈出産直後から母子同室だった〉



出産後の過ごし方の育児への影響-4

- 妊娠中は思うように仕事ができずにあせったり不安になったりしましたが、生まれてみるとそんなことはなにもかも吹き飛んで、体は疲れていても心にはたくさんエネルギーが蓄えられた気がします。こうした経験も糧にして、これから、子育てと仕事、一步一步がんばっていかうと思います。

出産後の過ごし方の育児への影響-5

- 娘といて感じることはどれも私にとっては生まれて初めてのものばかりで、とても新鮮でおもしろいです。夜中の授乳など、しんどいなあと思うこともあるけれど、全体を見ればそんなものはほんのわずかなことで、なにより今はべったり子どもと一緒にすごせることがとても幸せです。これからも、楽しみながら子育てをしていけたら、と思います。

まとめ

- 新生児の扱いに少し変化がおきている
 - 蘇生手順(吸引)
 - 沐浴(お風呂)
 - カンガルーケア
 - 母乳以外の授与
 - 赤ちゃんの要求に応じた授乳
 - 母子同室
- 経験だけではなく、証拠(evidence)が積み重ねられており、徐々に確立されていくと思われる
- 結果的に“赤ちゃんにやさしいケア”となっている

現在の妊産褥婦の実際

なごみ助産院 山田 美也子

現在の妊産褥婦指導の実際

なごみ助産院 山田美也子

妊婦指導・授乳指導・沐浴指導・退院指導など〇〇指導とつく助産師のケアは、助産師業務の中で重要なケアだと思います。ですが、現在は「指導」という上からものを言う押し付け型から、共に考えアドバイスする妊産褥婦参加型に移行してきているように思います。また助産師外来も実施している施設が増加しており、妊娠期からの関わりが重要になっています。

本日は「現在の妊産褥婦の指導」と言うテーマですが、日ごろ私が実際に妊産褥婦さんにアドバイスしていることをお話したいと思います。

1. 妊娠期

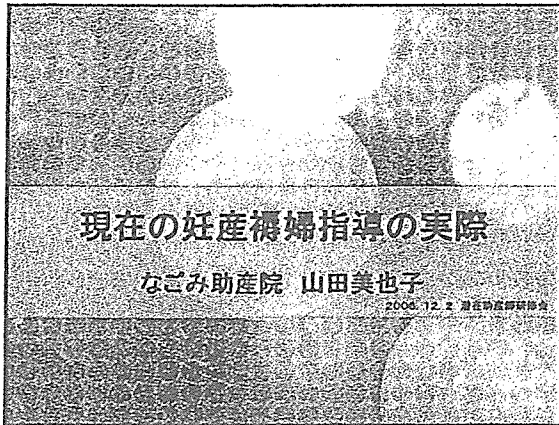
- | | |
|--------|----------|
| ① 悪阻 | ⑥ 冷え |
| ② 便秘 | ⑦ 食事 |
| ③ 帯下増量 | ⑧ 安産のつぼ |
| ④ 腹緊 | ⑨ バースプラン |
| ⑤ 骨盤位 | ⑩ マザークラス |

2. 出産

- ① 呼吸法
- ② アクティブバース
- ③ フリースタイル分娩
- ④ カンガルーケア

3. 産褥期

- | | |
|------------|-------|
| ① 母子同室 | ⑥ 沐浴 |
| ② 授乳 | ⑦ 果汁 |
| ③ オロ交換 | ⑧ 離乳食 |
| ④ ウエストニッパー | ⑨ 卒乳 |
| ⑤ キーゲル体操 | |



〇〇指導？

- <妊娠期>
- <出産>
- <産褥期>

< 妊 娠 期 >

- 食 事
 - ご飯を食べよう
 - 旬のもの
 - 地のもの
 - 乳製品は控えめに
 - おすすめ
ま・ご・は・や・さ・し・い

冷え対策

- 下半身は温かく
- 季節のものを食べる
- 冷たい飲み物・食べ物は控える
- 入浴の習慣

安産のつぼ

■ 三陰交

三陰交
三陰交は足の指の間が広い土踏張りが少ない場所、お尻による寒気があがりやすい場所(三陰交)というツボがあります。妊娠中の体質を改善し、妊娠中や産後の冷えや頭痛、冷えの改善に役立ちます。お尻の裏や足の指の間が広い場所にも、そして手足の指の間にもよく効いて進行を良くし、足のツボが寒さを防いでくれます。お尻の裏や足の指の間が広い場所でもよく効いて足指でツボを感じることを試してみよう。お尻が安定したお尻から、お尻の裏の裏側を刺激するよう、そして足指を一つずつ上げていくような姿勢で、ツボ療法を取り入れてみましょう。三陰交(さんいんじょう)というツボは「女性の特定穴」とも呼ばれています。

悪 阻

パースプラン

1)入院時の処置	3)出産時
・浣腸をしない	・妊婦の好きな体位で出産できる
・剃毛をしない	・妊婦が本当にいきみたくってから、いきみ始める
2)分娩時	・意図的にいきませない
・夫または付添人(親族等)が分娩中、常に立ち会える	・第2期において妊婦及び胎児に異常がないかぎり、満足がいくまで十分に時間を取り、急がせない
・モニター装置は入院時の30分のみとする	・会陰切開をしない
・モニターの装着は継続的に行わない	・分娩中エアコンを切ってもら
・膣内挿入による胎児のモニターをしない	・出産後、直ちに産婦は赤ちゃんを抱ける
・妊婦が分娩中、自由に分娩室内を歩き回れ、好きな体位をとれる	・へその緒の結紮を早すぎず、遅すぎずに行
・食べ物や飲み物を好きにとれる	・産後ホルモン剤の注射使用により胎盤の残出はやめる
・分娩中の医療行為についてのリスク及び料金の十分な説明を受けられる	

< 出産 >

■ 呼吸法

ラマーズ法

ソフロロジー

リープ法

アクティブパース(フリースタイル分娩)



立会い分娩

- 条件つき
- 夫のクラス参加
- 人数
- 立ち位置

分娩時の処置

- 浣腸・剃毛
- 会陰消毒
- 内診
- 導尿
- 会陰切開
- 産後歩行

カンガルーケア

- 安全性の確保
- 保温
- 授乳

< 産褥期 >

- 母子同室
利点
 - ・愛着形成
 - ・母乳哺育確立
 - ・育児行動の確立
 - ・感染予防

自律授乳

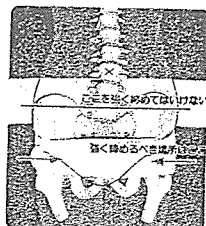
- 消毒綿による清拭の廃止
- 頻回授乳
- 添い寝・添い乳

オロ交換?

- 創傷の治癒の考え方

産後のウエストニッパー

- 骨盤底筋群への影響



キーゲル体操

- 骨盤底筋群の強化
- 尿失禁予防

沐浴

- 第1沐浴の廃止
- 羊水・胎脂のバリア
- 石鹸でゴシゴシはアトピーの原因？
- 沐浴後の白湯

2ヶ月からの果汁

- 米小児学会は生後6ヶ月まで禁止
- 昔はビタミンCの補給
- 離乳準備食は必要？

離乳食

- 5～6ヶ月から開始
- ドロドロから？
- 「あげない」「みせびらかす」「作らない」



卒乳

- 「断乳」ではなくて「卒乳」
「乳離れ」であって「乳離す」ではない
- その子その子によって違う



最後に…

寄り添って、暖かく包み込むようなお産ができるのは、そう あなたがいてくれるからです。

「また産みたい！」と思うお産は、助産師のケアなしでは考えられません。

あなたを待ってるママたちがたくさんいます。少しでも、わずかな時間でも助産師でいてください

現在の母乳育児支援の現状

みやした助産院 宮下美代子

現在の母乳育児支援の現状

みやした助産院
宮下 美代子

母乳育児を左右する因子 (妊娠中)

母乳育児への意識付けのための関わり

助産師外来

妊婦健診

母親学級

家族・友人

* 乳房チェックや手当てについて
* 母乳の利点、施設における
母乳育児方針
* 医師・助産師による情報提供
* 出産後に起こりえる乳房の生理的
変化とトラブルについて
医療施設内、保健センター等
地域の母親グループ等も

母乳育児への意思(妊娠中)

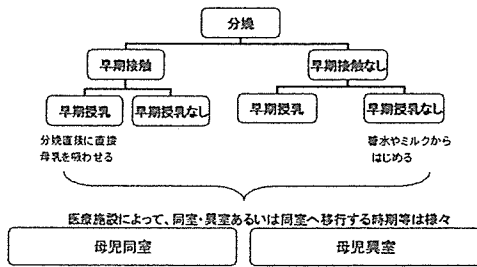
- | | |
|----------------|-------|
| • 是非母乳で育てたい | 64.2% |
| • できるだけ母乳で育てたい | 29% |
| • できたら母乳で育てたい | 4.1% |
| • どちらでもよい | 2.5% |
| • 人工乳で育てたい | 0.2% |
| • 無回答 | 1.0% |

(赤ちゃんにやさしい病院でケアを受けた母親
たちのアンケートから)

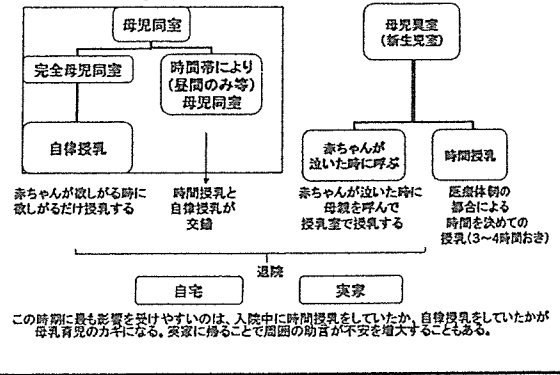
妊娠中に意識を高める支援 を行いましょ

- プロラクチンとの関係
- 早期に授乳することの意味
- 出産後乳汁分泌と個人差
- 母乳栄養と母乳育児
- 産後の精神面への影響
- 乳房のチェックを行い意識を高める
- 胎動と児の覚醒時間との意識付け

母乳育児を左右する因子 (分娩直後～産褥早期)



母乳育児を左右する因子 産褥期(入院中～退院)の現状



出生直後のカンガルーケアの感想

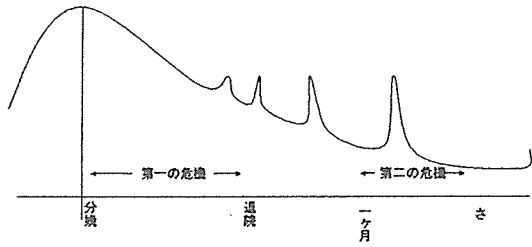
- とても感動した 71.7%
- 少し感動した 16.4%
- あまり感動しなかった 1.5%
- なんとなく怖かった 0.9%
- 夢中で覚えていない 2.5%
- その他 2.5%
- 無回答 5.0%

母子同室をした母親の栄養法(分娩後1ヵ月)

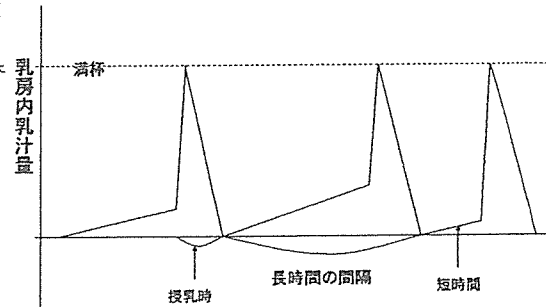
- 母乳だけ 85.5%
- ほとんど母乳 5.6%
- 少量補充栄養 2.8%
- ほとんど人工乳 5%
- 人工乳 0.5%
- 無回答 0.5%

産褥早期は母乳哺育習得期

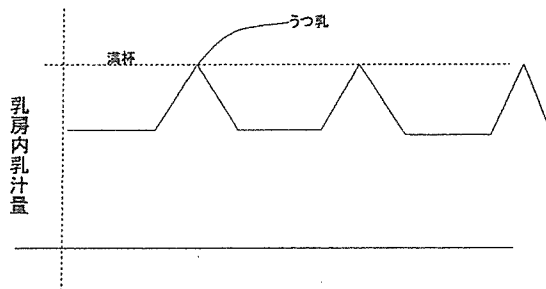
・ 自律授乳は分娩後の2日間が第一の危機



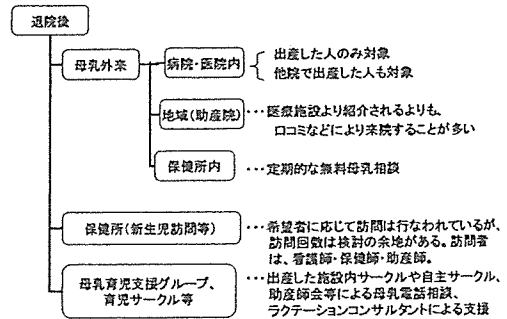
自律授乳の射乳パターン



産褥早期の射乳パターン



退院後の母乳継続支援地域の現状



時間授乳をしていた人の退院後の特徴

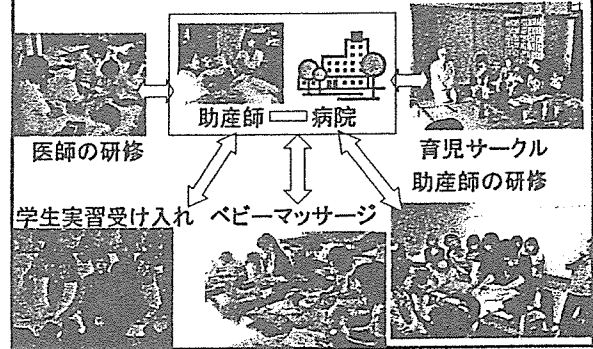
よくある訴え

- 時間が空かない
- 夜よく起きる
- どれだけ飲んだかわからない
- 何分吸わせればよいでしょうか？
- 置くとすぐ起きる

よくある行動

- ノートに時間を記載
- 体重計を使って量を測る

母乳育児支援の連携と地域への広がり



入院生活から家庭にスムーズに移行するために

妊娠中の教育



分娩後の早期接触



終始母子がともにいられる環境の提供



赤ちゃんが欲しがった時に飲ませられる環境



自信をもって母乳育児ができる

母乳育児支援

石川助産院 石川 房子

母乳育児支援

私は、1982年桶谷式乳房管理法研修センターに入学し認定書を頂き 母乳育児相談室を開業して22年になりました。今では おっぱいを飲んでいた赤ちゃんが、母になり赤ちゃんを抱っこしてきてくれるようになりました。

現在、通われている方は(328名)(2006/11/16現在) 初産の方 (57%) 経産の方(43%) やはり始めての方が多いです。お母さんの年齢は 30-35歳 (44.0%) 35-40歳 (32.8%) と高く 30-40歳が、全体の4分の3を占めています。初産の方のピークは30-35歳 (45.1%) ,40歳を過ぎて初産の方も11名です。出産年齢が高いということは、マニュアルをよく読んで、頭でっかちの育児に陥りがちで、手がかかる方が多いと言うことに繋がります。

初診時の主訴

1位 分泌不足・不足感・体重増加不良	34.4%
2位 乳房トラブル(硬結、亀裂、緊満等)	33.1%
3位 乳質管理・母乳相談・アレルギー相談等	24.1%
4位 直接授乳困難(陥没、扁平乳頭のため・児サイドによる等)	5.9%
5位 断乳相談	1.7%
6位 その他(分泌過多等)	0.8%

昨年10月に同じように調べた結果は 乳房トラブルが1位(41.7%) 2位は分泌不足(26.9%)でした。これは母乳に熱心な施設が増え、指導が行き届いてきている結果かと思われれます。経産の方は、乳質管理をして美味しいおっぱいを求めている方が(41.5%)とトップになっています。2人目、3人目と継続して通ってくださっている結果と思います。

初診月数は1ヵ月未満に来院される方が 29.9%と3割近く 3ヵ月未満61.6% 6割を超えています。興味深いことは 経産の方の出足が1ヵ月未満 37.9%と早いことです。初産の方は 23.9%です。経産の方がフットワークが軽いと言うこともあると思いますが、今回は母乳で!と言う熱意の表れでの方も多くあります。また、前回当院に通われていた方が分娩後、入院中に予約され方もおられるので影響しているものと思われます。初産の方はあれこれ迷っているうちに時が過ぎて行動に移すことにも及ばない状況なのでしょう。

助産師が母乳育児支援をしていて一番の強みはおっぱいを見させていただけることです。

「おっぱいを見て欲しい」と言う言葉で会話が始まる方が多くあります。胸を出すと言う行いは、胸襟を開くと言う言葉がありますが「あなたに委ねます」と言うことではないでしょうか?助産師を信頼して問題を解決して欲しいと門戸をたたいているのだと思います。おっぱいの状態は、食べ物はもちろん、気候、心身の状態などいろんなことに影響を受けています。触らなければ分かりません。手で!目で!心で!感じながら、迷っているお母様方のそばでアドバイスしてあげて欲しいと思います。助産師の開業権は、世界にない日本の固有の権利ですが、おっぱいのケアも日本の特有のいい権利です。是非これからも存続させ発展させましょう。